

2014 SEA GULL FC

会 報



Vol.58



協会キス名人戦参加の皆様、大変おつかれさまでした。

(大雨の勝山海岸にて・・・雨の軌跡が写りこんでますネ)

1. クラブ対抗キス投げ釣り選手権大会

森本光彦

7月13日、全日本サーフ・クラブ対抗キス投げ釣り選手権大会が、京丹後市の小天橋一葛野一箱石一浜詰に至る約4kmの広大な海浜で開催されました。

この大会は、1チーム3人編成のチーム間で釣果を競う大会。東京協会からはシーガルFC 2チームのエントリーとなりました。Aチームは「井上(富)・井上(浩)・鈴木」、Bチームは「森本(光)・森本(富)・中川」の2チーム計6人での参加です。

大会当日、未だ真っ暗な早朝3時から受付が開始され、4時からの開会式終了後、車で順次練りに練った作戦を胸に釣り場へ移動となりました。

私達シーガルFC2チーム6人全員、葛野の駐車場に車を停めて箱石方向に1キロ程度砂浜を歩いた辺りに釣り場を決定しました。そして、いよいよ6時に大会がスタート。

この時間、雨は降っていないのですが、海はべた皿ぎかつ陸風で条件は良くなく、魚の活性が低くピンギスがポツポツ釣れる程度です。

1時間経過した頃、天気予報どおり雨が降り出し徐々に大雨になり、レインウエアーなしで3時間はがんばりましたが、寒さに耐えきれず1kmを歩いて車に戻ることになりました。

途中、とき姐のクーラーをのぞくと、なんとキスがドッサリと。しかも20cmオーバーが5本程入っているではありませんか。「やはり場所ムラがあるのかも…」などと考えながら車中でレインウエアーを着込んで再開しようとするも残り時間は僅か1時間。

そこで駐車場の前で釣ることになりました。ここでは型は小さいものの何度か連で掛り「往復2キロも歩いたのに…」などと思いながら20匹程釣ったところでゲームオーバーです。

検量場所に戻ると1kg以上釣っている人が多く最高は2.5kgも釣ったとか・・・。

場所ムラもあるのでしょうか、歴然とした腕の差があることを思い知らされました。

シーガルFCでは、とき姐の762グラムが最高で、チームとしては残念な結果に終わりました。表彰が終わりお楽しみ抽選会ですが、私はくじ運がなく賞品ゲットならずでした。

来年も開催されると思いますので、その日のために練習をしたいと思います。

辛い大会でしたが“それなりに”楽しめた大会となりました。



中川さん初の天橋立に！
前日はこんなに良い天気



ずぶ濡れ スーさん、寒そう！



ドシャ降りの中のときねえさん
(レンズに水滴がついて・・・)

2. 鳥取県倉吉北条海岸（大ギスを狙って～の巻）

ときねえ

毎年恒例の大栄町の「スイカ&野菜の買い物ツアー・・・？」ではありません。
当然大ギスを求めて行ったのであります。
時は7月20日～本日も晴天なり・・・！！！！

まずは去年のおっちゃん（森さん）のランク実績ポイントへ・・・
川を挟んで、私は東側・おっちゃんは西側に・・・
夏だし丹後もそうだったように、きっと近場にいるだろうと2色半から釣り開始・・・
1色半位からブルブル、ブルブルと力強いアタリ・・・
やっぱり大栄に来てよかった・・・しばらくポツポツと釣っていたら、
川の西側で釣っていたおっちゃんが良い型をぶら下げています。
ランクをゲットしたようです。
そして「こっちに来～い！」と手招きをしています。
従順な私は「ヨッコラショ」とクーラーを担いで、
砂山を下り流れ込みを渡り西側のおっちゃんポイントへ・・・
「なるほど、こちら側のほうが型も数も良さそう・・・（嬉々）」です。
そうこうしていると、大事な買い物の時間9時になってしまいました。
気持はスイカ、南京、ピーマン、長芋 etc・・・でもでも
17～18センチに20センチ超のキスが混じるようになってしまい
とても終了する訳にはいきません。
それに何故か私の竿には常に20センチクラスが混じるのに、
おっちゃんには小ぶりのキスが・・・。
なんでやねん？？？首をかしげていました。

その後帰る間に28.5cmと25センチのダブルがヒット
1回戦、午前の部終了～本命の買い物の時間です。



こんな釣りをしてみたいですねえ

本命の大栄町道の駅での大好きな買い物ツアー。
無事にスイカ・夏野菜の買い物も終わり、
いつも通り羽合の道の駅で焼き肉定食の昼食・・・
長時間休憩の後、さてっと2回戦へ・・・

よく釣れていると言われている由良川河口へ・・・

1 投目～いるじゃん・・・5 連、型は朝より小ぶりになりましたが、心地よいブルブルが・・・
2 投目・・・反応なし・・・3 投目反応なし

しばしの我慢もしましたが、老体に暑さは禁物と早々に諦めて退散・・・
車でお昼寝となりました。

おっちゃんも浜の東の方に歩いて行きましたが、反応ゼロ・・・

場所は違うけれど、朝の爆釣は何処に行ってしまったのでしょうか。

ほんとキス釣りは難しいですね。

次は秋の落ちキスを期待して、また行きたいと思いま～す。



鳥取遠征での釣果で～す

3. シーガル FC 名人戦

9月21日、シーガルFC恒例のクラブキス釣り名人戦が開催されました。昨年までの会場であった中田島海岸は護岸工事で駐車スペースが少ないため、大倉戸海岸に変更されました。といっても、そんなに遠いわけではなく20km弱西寄りになっただけ。集合時間には全員集合となりましたが、堤防の上を見ると何やら大がかりなテントが設営されている様子。

どうやらサーフィンの大会があるようです。井上会長よりルール説明がなされた後、いざスタート。駐車場下がサーフィン会場となっているため、参加者7名はサーフィン会場を境に東西に分散して釣りを開始しました。「お天気も良く釣り日和」などと楽観視していたのですが、海の中に居るお魚さんのご機嫌はあまり良くなく、釣れてくるのは関係のないお魚さんばかり。検量開始時間の10時半までの5時間弱はアツという間に過ぎ去り荷物の重みを肩に感じながら検量会場まで歩く最悪のパターンになりました。好釣果の時は荷物の重みなんて感じないのでから不思議なものです。検量の結果、1位は特別参加のジゴロウさん、2位は大阪から遠路参加のおっちゃん、3位以下はチョコチョコボの釣果に終わりました。ジゴロウさんは現在「連盟・クラブ活動お休み中」ということもあり、名人位は2位となったおっちゃんに決定。「名人位、初の関ヶ原越え」を果たしました。

おっちゃん、おめでとうございます。表彰式の後、みんなでお食事をしてからお決まりの浜松「箆定釣具店さん」にお邪魔して各自獲得した賞品をGET、寺田さんと釣り具談義をしながら楽しい時間を過ごさせていただきました。

お店前で解散となり各自帰路につき無事に帰着となりました。



4.東京協会キス投げ釣り名人戦

10月5日、岩井海岸において東京協会キス投げ釣り名人戦が開催されました。折からの台風18号の影響が懸念されましたが、強い雨が降り多少二ゴリ・ウネリは入っていたものの海岸自体には問題なく、明けきらぬ暗い中でのルール説明の終えて各自釣り場に分散しました。

開始1時間後位から外房で振られたサーファーが大挙して押し寄せ、エサ付けを終え「さあ投げよう」と海に目をやると海の中はサーファーだらけ。おまけに釣りをしている前だろとお構いなく海面を横切り危険この上ない状況となりました。

プロジェクトに上申させていただき会場を急遽「勝山海岸」に移動することになりました。こちらではTサーフの皆さんが例会をされておりましたが、プロジェクト責任者から事情をご説明させていただいたところ快諾していただきました。Tサーフの皆さん、本当にありがとうございました。強雨の中、勝山海岸での2時間は修行ともいえる時間でした。遠投してもフグのアタリばかり、ひたすら2色～波口をフグの攻撃を避けながらサビいて漸く4尾。ツ抜けすらしない釣果に意気消沈しながら検量場に。

検量結果は下表のとおりとなりました。シーガルFCからは、スーさんが2位・浩太さんが3位に入賞して面目躍如を果たしました。来年の100人会、頑張ってくださいね。

本年、正式入会した神宮さんが4位に入り内房での修行結果を残せて「来年こそ」という思いを強くされたのではないのでしょうか。検量会場では誰とはなしに「世代交代か？」との声も聞かれる大会となりました。また、海浜クリーンアップ・事故防止講習会も併催され、無事に終了することができました。荒天の中、参加された皆さん、お疲れさまでした。





第26回東京協会キス名人戦競技結果

順位	氏名(敬称略)	匹数	所 属
1位	伊藤 公胤	9	東京フロンティアサーフ
2位	鈴木 美	8	シーガルフィッシングクラブ
3位	井上 浩太	6	シーガルフィッシングクラブ
4位	神宮 千洋	5	シーガルフィッシングクラブ
5位	長谷川 将継	5	東京フロンティアサーフ
6位	井上 富浩	4	シーガルフィッシングクラブ
7位	井上 裕由	4	シーガルフィッシングクラブ

*同匹数はジャンケン

5.ファミリー投げ釣り教室

10月25日(土)好天に恵まれた千葉県岩井海岸において東京協会主催のファミリー投げ釣り教室が開催されました。電車釣行の方もおられるとの予想から午前10時開始、昼食をはさんで午後3時までの予定での開催です。東京協会有志の皆さんの親切な指導により初心者の女性や子供さんでも午後にはキスを釣ることができ、参加された皆さんの嬉しい顔を今年も見ることができました。また、釣りの後には海岸のクリーンアップも実施し、楽しい一日を過ごすことができました。参加された皆さん、東京協会有志の皆さん、ありがとうございました。



熱心な指導ですぐに釣れるように…



慎重に…慎重に…アッ、アタリが!!!



釣りに来ていた方も指導により連掛け



本格的な釣り道具で快適な釣りを...



最後に皆さんで記念撮影しました

【編集後記】



「鳴子峡」早朝の紅葉風景です

この間まで熱中症・デング熱などと言っていたのですが、既にお山では初冠雪。山々も色づき紅葉も見頃とか。最低気温も日に日に下がり 11 月に突入しました。気温の変化が激しい時期、お風邪など召しませぬようご自愛くださいませ。

やすよし